

スクラム

～立志・挑戦・感動～

浮羽中学校学校通信

第11号(5月29日発行)

文責 校長 高倉 満

第45回体育祭が終わりました

～その瞬間！一人一人の笑顔が輝いた～

5月26日(日)、第45回浮羽中体育祭が開催されました。最高の天候にも恵まれ、各班とも班長、副班長、学年リーダーを中心に最後まで全力を出しきり一生懸命がんばりました。

総合優勝(赤班)、準優勝(緑班)、班コンテスト優勝(青班)、ベストフレンド(フォークダンス)賞(黄班)でした。競技ですから勝敗は

つきまします。でも体育祭までに取り組んできた中での、苦しい時

の頑張り、仲間とのつながり、やり遂げた達成感、大切なことがいっぱい経験できたと思います。「流星光底」～一人一人が輝け～このテーマ通り一人ひとりの生徒たちが持てる力を精一杯発揮し、最後に全員の笑顔が輝いていたと感じています。きっと日常生活の中で「しっかりとした根」が張ってきたからだと思います。各班最後の解団式で3年生が見せた涙、心からやりきった達成感と班のメンバーへの感謝の気持ちが溢れました。とても素敵な涙でした。「来年は僕たちが優勝します。」という2年生の力強い言葉。一緒に頑張ってきた後輩達の心を揺さぶりました。本当に一つ一つの場面で確実に浮羽中の絆や文化が高かまっていると感じています。体育祭本番まで各班ではいろいろなことがあったはずですが、「全然協力してくれない。」そんな思いになって、元気をなくしたリーダーもいたかもしれません。そんな友達に優しい声かけをした人もきっといたはずです。そんないろいろな困難を乗り越えながら、一つの目標に向かって協力し、心を一つにした結果が5月26日の体育祭だったと感じています。体育祭でのみんなの姿を見て、学校生活のいろんな場面でも、全力で取り組んでいけると強く思いました。最後に保護者の皆様、体育祭へのご協力、そして子ども達への温かい声援ありがとうございました。これからも子どもたちへの応援をよろしくお願いします。



□嬉しいコマが・・・25日(土)練習の最後、生徒会長の生野君が先生方を前にして感謝の気持ちを伝え、全校生徒全員で「ありがとうございました。」のお礼の言葉を言ってくれました。また一つ成長をした姿を見せてくれました。

体育祭で大切にしたいチームワーク！浮羽中を前進させていく力に！

○体育祭を通して、きっと上手いかなかったこともあったと思います。そんな時に班のリーダーは一生懸命に声をかけ、励まし、お互いを理解しながら、チームワークを大切にしてきたと思います。相手を理解すること、チームワークの原点です。きっと共通の目標を共有し、目標達成で得られた感動や達成感はとても大きかったのではないのでしょうか。

みんなが生活にしているクラスや学校、部活動にもルールがあります。チームが一丸となるには、チームにおいて守るべき生活面や技術面、精神面などのルールをきちんと理解しているかが大切です。例えば「授業中寝ない」「2分前チャイム席を守る」「集合時には来る」「掃除は時間いっぱいやる」「提出物は期限内に出す」「大きな挨拶をする」「全力を尽くす」「最後まで諦めない」などです。クラスやチームの共通の目標がしっかりと理解できていると信頼関係は強くなり、お互いの違う面も理解することができます。ぜひ、体育祭を通してチームワークを大切にしてきた経験を力に、もう一度、学校やクラス、さらには部活動の「目標」を振り返り、「目標」は何だったのか？自分はその「目標」を理解しているか？理解している仲間はどれくらいいるか？しっかりと考えて欲しいです。

特にクラスの学級目標には必ず立ち返る。今、自分たちのクラスは学級目標に近づいているか？できていない時はクラスで課題を出し合い、改善していく必要があります。

